

産業廃棄物処理計画書

平成 30 年 4 月 11 日

新潟県知事 殿

提出者
 住所 新潟県糸魚川市大字中宿660番地
 氏名 株式会社 明星生コン
 代表取締役 松田茂郎
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 025-556-7800

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 明星生コン 本社工場
事業場の所在地	新潟県糸魚川市大字中宿660番地
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

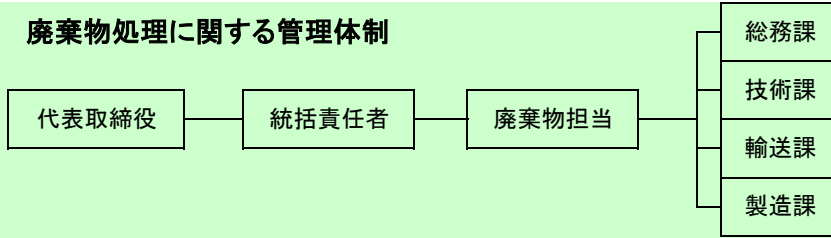
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	生コンクリート製造業
② 事業の規模	32,500万円
③ 従業員数	21名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥 自社での中間処理(脱水・乾燥).....処理委託業者へ ・がれき類 再生処理業者へ委託.....再生砕石として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

廃棄物処理に関する管理体制



統括責任者・職名 常務取締役

廃棄物担当職名並びに保資格 常務取締役 産業廃棄物中間処理施設技術管理士
 取締役工場長 公害防止管理者 粉じん・水質四種
 総務係長 産業廃棄物中間処理施設技術管理士
 技術係 公害防止管理者 水質四種
 製造係 産業廃棄物中間処理施設技術管理士
 公害防止管理者 粉じん

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (29 年度) 実績】										
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類							
	排出量	810.40 t	214.75 t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)										
特に実施していない										
【目標】										
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類							
	排出量	800.00 t	300.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)										
現状通り										

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	<p>当社から発生する産業廃棄物は、排出処理工程からの汚泥と残さコンクリートによるがれき類</p> <p>汚泥フィルタープレスによる脱水処理（中間処理）を実施し、脱水後ケーキを外部処理委託</p> <p>がれき類は全量外部処理委託としている</p>									
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	現状通り									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類						
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類						
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
現状通り									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類						
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	405.20 t	0.00 t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
汚泥の脱水と乾燥									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類						
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t						
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	400.00 t	0.00 t						
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
汚泥の脱水と乾燥									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									

【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
特に実施しない									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類						
	全処理委託量	405.20 t	214.75 t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	405.20 t	214.75 t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し書面による契約を実施									

① 計 画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類							
	全処理委託量	400.00 t	300.00 t							
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量	400.00 t	300.00 t							
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	再生利用が可能な廃棄物に関しては、再生利用業者へ処理を委託する 委託業者には定期的に現場確認を実施する									
※事務処理欄										

第 面 について